

森松工業(株)

本巣市・製造業(建設設備製品)

従業員数/男性689名 女性92名 計781名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①長時間労働削減と生産性の向上を図るプロジェクトを推進
- ②ダイバーシティ推進プロジェクトの立ち上げ
- ③男性社員の育児休業、短時間勤務の推進

製造業



継続就労やキャリアアップを目的とした「女性社員研修会」を実施。

業務の効率化と女性の活躍を推進

森松工業では、長時間労働対策

として、2つのプロジェクトを推進。

長時間労働削減プロジェクトでは、各部署の責任者と人事総務課が主体となつて課題を話し合い、企画を立案。ノー残業デーの実施や長時間労働になりがちな社員にはシステム上でアラートを出し、業務の

平準化につなげている。

生産性向上プロジェクトでは、外部コンサルタントの指摘を生かし、工程の業務内容や作業時間を可視化。さらに、繁忙期に向けて製造部と営業部の情報共有体制を強化するなど、作業効率の向上を図る。総務部の赤堀博和さんは「社員から労働環境を改善する声が上がることがようになった」と実感している。

また、女性社員の継続就労やキャリアアップを目的に、全女性社員を対象とした「女性社員研修会」を実施。仕事や子育てなどについて話し合える場となっている。2019年からは勤務時間内にネット同時配信を行い、全拠点の社員や育児中の社員も参加できる体制を構築した。6歳の娘を持つ資材部の田中千香さんは「会社が子育て中でも働けるよう支援してくれる。自分の育児体験を研修で話せたこ



役員会で、プロジェクトメンバーの女性社員が施策の提案やプロジェクトの活動を報告。

とも貴重な経験になった」と話す。参加できなかった社員も、研修会の内容を会社のイントラネットから閲覧できる。

さらに、20年2月に様々な部門の女性社員が集まり、多様な働き方を推進するダイバーシティ推進プロジェクトを発足。役員会で施策の提案や活動報告を行うなど、より働きやすい職場環境づくりを目指していく。